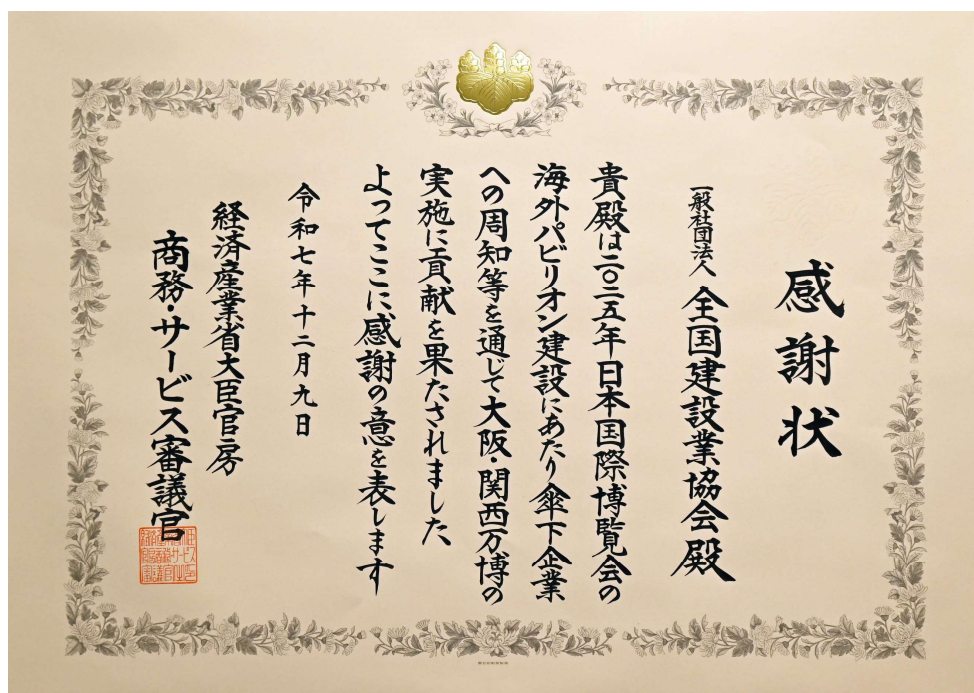




全建が経産省から感謝状

大阪・関西万博に貢献

全国建設業協会（全建、今井雅則会長）は25日、2025年大阪・関西万博への貢献が評価され、経済産業省から感謝状を贈られた。海外パビリオンの建設に当たり、会員企業への周知などに取り組んだ点が評価された。東京都中央区の東京建設会館で、経産省の松山泰浩首席国際博覧会統括調整官が今井会長に感謝状を手渡した。



松山調整官から感謝状を受け取る今井会長㊟

今井会長は「万博だけではなく洋上風力などエネルギー分野でも経産省と一体となって仕事をしていきたい。これまで建設業とバラバラに仕事していたが、これからは一緒に地域活性化に貢献していきたい」と話した。27年国際園芸博覧会やベオグラード万博、リヤド万博を見据えた話題も上がった。

大阪・関西万博の運営費の収支は、2025年日本国際博覧会協会がこれまでに公表していた見込みを90億円ほど上回り、最大で370億円の黒字となる見通し。

